

一 関市社協

ふれあいネットワーク
藤沢支部だより

一関市社会福祉協議会藤沢支部
ヘルパーセンター藤沢
訪問入浴センター藤沢
介護支援事業所藤沢

- 支部事務所
藤沢町藤沢字町裏55
☎0191-63-5122
☎0191-63-2936 (ヘルパーセンター)
- 発行
令和3年12月

～ 結婚50周年を地域で祝う ～

祝 第25回 藤沢町金婚を祝う会

令和3年11月19日



参加された19組のご夫妻（上写真が藤沢地区と黄海地区、下写真は八沢地区と大保地区）

第25回藤沢町金婚を祝う会を11月19日に藤沢文化センター縄文ホールで、開催しました。結婚から50周年を迎えられたご夫妻を担当区の福祉委員さんと民生児童委員さんにご協力をいただき参加を募ったと

ころ、今年度は19組のご夫妻の参加がありました。県内では、しばらく感染者が見られないものの、コロナ禍ということで互いに気をつかいながらの開催となりました。

【この広報は、皆様からお寄せいただいたご寄付や、赤い羽根共同募金からの助成を受けて発行しています】

19組のご夫妻が参加した金婚を祝う会

～受付後にご夫妻の写真撮影～



～記念のアルバムにして贈ります～



ひとり暮らし高齢者の集いで交流



昨年度はみんなでそろって外出することが難しかったのですが、今年度は12月2日に一関の古戦場へ、県内の新型コロナ発生状況が落ち着いているタイミングをみて行ってきました。

この事業は、ひとり暮らしをされている高齢者の皆さんの日頃感じている孤独感を解消したり、健康を増進する目的で開催するものです。

当日は17名の参加があり、民生児童委員の畠山文子さん、畠山たき子さんのご協力をいただきながら、地域福祉コーディネーターの菅原謙二さんによる脳トレ体操などを行い、楽しいひと時となりました。

～当祝者代表挨拶～



当祝者を代表して皆川武寛様、生子様ご夫妻にご挨拶をいただきました。結婚50周年を振り返り、また皆さんに祝っていただき感謝無量です。これからも皆さんと一緒に歩んでいきたいと述べられました。

～アトラクション～



式典の後は、祝舞、ピアノやフルートの生演奏、昭和の映像でアトラクションを楽しみました。

赤い羽根共同募金を通して福祉活動の実践 藤沢中学校生徒会・福祉交流まつり



オープニングセレモニーに参加する生徒会の皆さん

令和3年度の明日を築く藤沢地域産業福祉文化祭は10月30日～31日に、藤沢市民センター・藤沢文化センターで開催されました。福祉の分野を担う社協福祉交流まつりでは、藤沢中学校生徒会と藤沢町民生児童委員協議会と一緒に赤い羽根共同募金コーナーに取り組みました。

風船を配布しながら募金活動を行い、来場した皆さんから総額24,445円のご協力をいただきました。活動を通して生徒の皆さんは地域交流と、福祉学習を深めました。

学校募金活動の取り組みから

♡地域福祉事業のために、赤い羽根共同募金（新沼小学校児童会）

～じぶんの町を良くするしくみ～

11月9日新沼小学校児童会で取り組んだ学校募金（総額13,662円）を朝会が行われた同体育館で受領しました。

受領した募金は、一旦県の共同募金会へ送金します。そして次年度の事業計画に従って配分金を受け事業費となります。とても大切な福祉活動の財源になっています。

藤沢地域の主な共同募金配分金事業は、ライフヘルプサービス、金婚を祝う会、ふれあいサロン、小地域福祉推進事業、福祉交流まつり、ひとり暮らし高齢者の集いなどです。



朝会で学校募金の取り組みを紹介した児童会長の村上啓介さんと役員会の皆さん

♡地域の方々のために、歳末たすけあい募金（黄海小学校児童会）

～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

11月10日黄海小学校児童会ボランティア委員会から学校募金を受領しました。児童全員が取り組んだ募金は、総額16,086円でした。

歳末たすけあいの歴史は古く、戦前戦後の貧困世帯を、新しい年を迎える年の瀬に「たすけあおう」という精神で国民全体の運動として募金活動が行われてきました。何かがきっかけで誰もが社会的弱者になりうる時代では、互いに助け合う気持ちが大切です。藤沢地域においても年末の活動になっています。



校長室で学校募金の取り組みを紹介したボランティア委員会委員長の千葉いち子さんと委員会の皆さん

♡思いやりが、ぎっしりつまった募金をありがとうございました。

まごころ寄附

「地域福祉に役立ててください」と次の方々からご寄附をいただきました。心から御礼を申し上げます。

◆ 6月1日～11月30日受付分 ◆

・東磐建築組合 組合長 三浦昌喜 様	タオル	215枚
	バスタオル	4枚
・皆川拓夫様 (徳田字馬場)		50,000円
・金野啓様 (大籠字中在)		300,000円
・伊藤勉様 (黄海字白石)		100,000円
・菊地昭夫様 (砂子田字八森沢)		50,000円
・熊谷寿晴様 (保呂羽字大宝城)		100,000円
・菊地金治様 (砂子田字金山沢)		100,000円
・佐々木光宏様 (黄海字町裏)		100,000円
・工藤美智子様 (黄海字京ノ沢)		100,000円
・千葉崑和子様 (藤沢字粉香木)		50,000円
・三浦洋悦様 (徳田字揚戸)		7,170円
・千葉昭平様 (保呂羽字口舟)		100,000円

寄附金はこのように使われます

皆様からお寄せいただいた寄附金は、赤い羽根共同募金からの助成金や、一関市補助金と併せて予算化し、社会福祉協議会各種事業を通して地域の皆さんに還元されます。

※主な事業は次のとおりです

- ・小地域福祉推進事業
- ・ふれあいサロン事業
- ・ライフヘルプサービス事業
- ・福祉団体助成事業
- ・ひとり暮らし高齢者の集い
- ・藤沢町金婚を祝う会
- ・障害者交流事業
- ・福祉交流まつり

◆ 藤沢地域の高齢者及び一人暮らし家庭へタオルの寄贈 ◆



佐川勝弘支部長に寄贈のタオルを手渡す東磐建築組合藤沢支部長の千葉保彦様、千葉修己様

6月28日東磐建築組合から、高齢者世帯や一人暮らし世帯に対して夏場の汗ふきに活用して欲しいとタオルとバスタオルの寄贈を受けました。

タオルは各担当区の民生児童委員さんをお願いし、必要と思われる世帯に届けていただきました。

高齢者や一人暮らし世帯の方々の暮らしに気遣いをくださる東磐建築組合の皆さんは、藤沢地域のみならず各地域においてもタオル等を寄贈されました。

東磐建築組合の皆さんの気持ちに感謝の声が届いています。

職員募集のご案内

- ◆ 募集人員 パート職員 1名
- ◆ 募集要件 看護師または准看護師資格者
- ◆ 主な仕事内容 訪問入浴業務 (入浴可否判断、入浴介助、軟膏塗布処置等)
- ◆ 問い合わせ先 一関市社会福祉協議会藤沢支部 (☎63-5122 担当: 佐川)